

自己点検・自己評価 ―2024年度―

自己点検・自己評価の取り組み

本校では教育理念を基に看護師養成所として看護教育の質の維持、向上を図ることを目的に、自己点検・自己評価を組織全体で行っています。結果は、学校運営にフィードバックするよう努力しています。今回、2024年度の結果を報告します。

【評価期間】

2025年3月18日(火)～3月31日(月)

【対象者】

職員(常勤、非常勤) 15名

回答率:80%(回収率:80%)

【評価方法】

評価は5段階評価を点数化し集計、平均値を算出した。

A:そう思う(5pt)

B:ややそう思う(4pt)

C:あまりそう思わない(3pt)

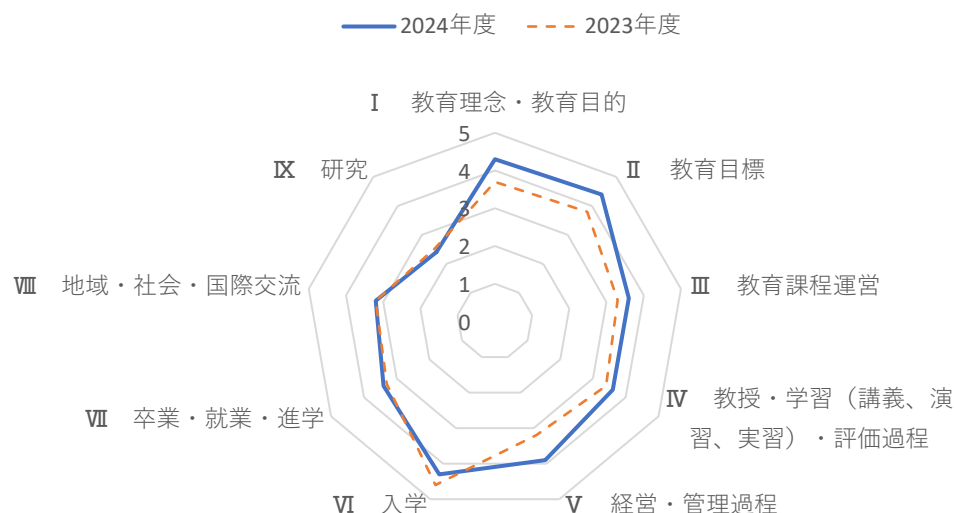
D:そう思わない(2pt)

E:わからない(1pt)

評価結果

領域	小項目数	2024年度	2023年度
I 教育理念・教育目的	6	4.3	3.7
II 教育目標	6	4.4	3.8
III 教育課程運営	29	3.6	3.3
IV 教授・学習(講義、演習、実習)・評価過程	17	3.6	3.4
V 経営・管理過程	19	3.9	3.2
VI 入学	4	4.3	4.6
VII 卒業・就業・進学	4	3.4	3.3
VIII 地域・社会・国際交流	7	3.2	3.2
IX 研究	3	2.4	2.5

自己点検・自己評価



【結果】

- I 教育理念・教育目的は、前年度より0.6pt上昇した。
- II 教育目標は、昨年度より0.6pt上昇した。
- III 教育課程経営は、昨年度より0.3pt上昇した。
- IV 教授・学習（講義、演習、実習）・評価過程は、昨年度より0.2pt上昇した。
- V 経営・管理過程は、昨年度より0.7pt上昇した。
- VI 入学は、昨年度より0.3pt低下した。
- VII 卒業・就業・進学は、昨年度より0.1pt上昇した。
- VIII 地域・社会・国際交流は、昨年度と同値であった。
- IX 研究は、昨年度より0.1pt低下した。

【総括】

現状と今後の取り組み

各項目は、昨年度と比較し微増（I・II・III・IV・V・VII）、微減（VI・IX）、同値（VIII）であった。

2024年度は、当学校の教育理念をはじめに、教育目的、教育目標、CP（カリキュラムポリシー）、DP（ディプロマポリシー）を、全教員で再度考え、見直し、改訂・新設定する作業を実施した。その結果が、昨年度と比較して微増となったと考えられる。

地域の少子高齢化が進行する中で、学生確保は喫緊の課題である。将来、看護師となる学生に対して、看護学校の質が問われている。そこには、看護教員の質向上が不可欠であり、自己研鑽ならびに研鑽するための、教員個々の時間の確保が必須である。2025年度は、教員の働く環境を整え、学習・研究できる組織づくりが課題となる。